

医療法人徳洲会 湘南藤沢徳洲会病院
(2012年10月に移転し茅ヶ崎徳洲会総合病院より改称)

湘南藤沢徳洲会病院 初期臨床研修プログラム

湘南藤沢徳洲会病院 臨床研修センター
2015/4/1

湘南藤沢徳洲会病院 初期臨床研修プログラム

目次	・・・	2
I. 研修プログラムの特徴	・・・	3
・ 研修目標		
・ 研修内容		
II. 臨床研修の目標	・・・	別紙
・ 湘南藤沢徳洲会病院 臨床研修カリキュラム到達目標		
III. 指導体制	・・・	5
・ 研修規定		
・ 研修評価		
IV. 定員，収容定員および選抜基準	・・・	6
V. 研修医の処遇	・・・	7
VI. 参加施設の概要	・・・	9
1) 基幹型臨床研修病院		
2) 協力型臨床研修病院		
3) 研修協力施設		
VII. 研修管理委員会および研修指導医一覧	・・・	13
1) 研修管理委員会		
2) 研修指導医		

I. 研修プログラムの特徴

研修目標：

プログラムを核に総合診療方式で研修し、全人的医療を実践できる臨床医師に必要な知識・技能・態度の基礎を確立する。

研修内容：

30年間で培ったローテート研修のスタイルを取りながら、2年間を通じて基本診療科を主軸にローテーションを行う。また共通して研修すべき事項（たとえば基本的診察、臨床情報の収集・分析、清潔操作についてなど）を明示し、スーパーローテート方式による各診療科の横の連携の欠如から細切れ研修になることを避けている。さらに、2年間を通じてのローテート研修の中で、救急総合診療部を要としてプライマリケアを研修することに重点をおいている。

(例)

	2016						2017					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
1年目	6ヶ月						2ヶ月		1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月	1ヶ月
	内科（うち2ヶ月は内科選択）						外科		小児	救急	麻酔	産婦
2年目	2ヶ月		2ヶ月		2ヶ月		1ヶ月	5ヶ月				
	内科		救急		僻地離島研修		精神	選択科目				

- (1) 1年次には内科，外科，小児科，産婦人科，麻酔科，救急総合診療部の基本診療科を，それぞれ6・2・1・1・1・1ヶ月を原則としてローテートする。
1年次のローテート先の診療科では担当医として患者を受け持ち，病歴聴取，理学的診察をおこない，診断・治療・教育計画を立案し，カルテを毎日記載し，退院時にはサマリーを記録する。各科に共通する疾患の診断治療，診察方法，手技などを研修し，カンファレンスにも積極的に参加し，症例提示の仕方や討論の方法を学ぶ。
- (2) 1年次の内科研修は総合診療内科4ヶ月、内科選択2ヶ月とする。
- (3) 1年次には全ての診療行為を通して，インフォームドコンセントを実践し，在宅医療，末期医療にも参加し，対応を学ぶ。電子カルテ，処方箋，伝票，診断書，診療情報提供書，死亡診断書等の各種文書の記載方法を学ぶ。
- (4) 2年次には内科（総合診療内科），救急総合診療部，地域医療研修（僻地・離島研修），それぞれ2・2・2，精神科を1ヶ月以上研修する。
- (5) 2年次の残りの5ヶ月については〔選択科目〕とし，原則として内科・外科・救急・小児・産婦（基本5科）から選択する。

- (6) [選択科目]については先述通りだが、本人の希望により、原則として1ヶ月に限り以下の科目から選ぶ事が出来るものとする。
麻酔科，整形外科，泌尿器科，脳神経外科，皮膚科，眼科，心臓血管外科，形成外科，放射線科，病理診断科，耳鼻咽喉科
- (7) 外科選択は原則として2ヶ月からとする。
- (8) [選択科目]での院外研修は原則として1ヶ月までとする。
- (9) 診療科ごとの研修先は、時節の研修環境を考慮し、既定の基幹型研修病院，協力型研修病院，研修協力施設の中から臨床研修センターが1ヶ所もしくは複数指定する。
- (10) 2年間を通じて、各科ローテートと重複して救急総合診療部研修も行い、疾患の初期診断治療の実際から適切なコンサルテーションができるまでを研修する。
- (11) 研修期間中にアメリカ心臓学会の標準的心肺蘇生法に準拠した「ACLS」を履修し、実際の心肺蘇生の現場でリーダーが勤められるだけの実力を養成する。
- (12) 救急総合診療部で診察した患者が入院する場合、初診の研修医が可能な限り病棟担当医になることが原則で、診断治療に伴う疾病の時間的経過が理解でき、さらに退院後も在宅医療に参加し患者を中心とした一貫した診療の流れを体験できる。
- (13) 希望者は3年次以降の専門研修プログラムに引き続き参加でき、各学会認定医，専門医の資格を取得できる。
- (14) 専門研修終了後は、当院での研修指導医としてのポストが保障される。
- (15) 患者が医療の主体であり、必ず名字で患者名を呼び、サービス業に徹する姿勢を養う。
- (16) 医療資源の有限性を認識し、コスト意識を醸成する。
- (17) 「湘南藤沢徳洲会病院 初期臨床研修プログラム」は、研修カリキュラムと到達目標を公開している。「研修カリキュラム」は2年間を通して各診療科の枠にとらわれず研修する。

II. 臨床研修の目標

添付資料「湘南藤沢徳洲会病院 初期臨床研修カリキュラム到達目標」

Ⅲ. 指導体制

救急総合診療部：

研修医 1 名に対し、2 年次以上の上級レジデント 1 名がマンツーマンで付き、診療に参加しつつ指導を受ける。湘南藤沢徳洲会病院救急総合診療部は本院併設型であり、全体の統括は救急総合診療部長によってなされている。

内科，外科，小児科，産婦人科：

研修医 1-2 名に対し、3 年次以上の上級レジデント 1 名，チーフレジデント 1 名および指導医 1 名が付き，チームとして研修医 1 人あたり 20-30 人前後の患者を受け持ち，診療の実践に当たりつつ，ベッドサイドで実践的な臨床指導を受ける。各診療科の指導責任者は全般的な研修指導監督を行う。

麻酔科，整形外科，形成外科，脳神経外科，皮膚科，泌尿器科，耳鼻咽喉科，眼科，心臓血管外科，病理診断科，放射線科，精神科：

研修医 1 名に対し，指導責任者ならびに指導医が直接指導する。

研修規定：

- (1) 研修医は指導医，上級医の監督，指導のもとに，外来および入院患者の診療を担当する。
- (2) 研修医は当直予定表に従って，指導医，上級医の監督，指導のもとに，当直業務を行う。
- (3) 担当患者の検査，処置，手術には必ず参加し，診療過程に積極的に関与する。
- (4) 各科で定められた症例検討会や抄読会，病棟回診などに参加するほか，病院全体の CPC，コアカンファレンス，招聘カンファレンスなどのカンファレンスに積極的に参加する。
- (5) 回診を毎日 2 回以上行い，カルテ，退院時サマリー，手術記録，各種文書を適時記載し，指導医のチェックを受ける。
- (6) 不幸にして担当患者が死亡した場合，全例で病理解剖の許諾を得られるよう努力し，剖検に立ち会う。剖検患者の臨床経過報告書を作成し，病理部に提出する。
- (7) 研修期間中に臨床研修センターの認可していない施設で診療行為を行うことは許可されない。
- (8) 当直回数の決定は当院の規定により行い，この中に救急総合診療部の当直と，各診療科の当直が含まれる。内科系の診療科をローテーション中は内科として，外科をローテーション中は外科の当直業務を行う。産婦人科，小児科，脳神経外科，整形外科，心臓血管外科，麻酔科，泌尿器科，病理診断科などの診療科をローテーション中はオンコール体制で，スタッフがコールされたときに同時にコールされる。休暇を取る月は，当直回数は必然的に減じられる。

研修評価：

- (1) 研修医自身の自己評価と、指導医による研修医評価の両面から、研修目標達成度を評価する。
- (2) 研修医は各診療科ローテート終了時に研修目標達成度自己評価表を記載し、臨床研修センターのチェックを受ける。
- (3) 臨床研修センターでは、研修医の指導に当たるすべての上級医師に対し、研修医を評価する研修評価調査をローテーションの科毎におこなう。
- (4) 臨床研修センターでは、研修中のすべての研修医に対し、指導医及び研修指導体制を評価する研修評価調査をローテーションの科毎におこなう。
- (5) 研修管理委員会は、指導医および研修医から提出された評価表をもとに総括評価し、到達目標が達成されたことが認められれば、湘南藤沢徳洲会病院臨床研修プログラムを終了したことを明記した研修修了証書(“Certification”)を授与する。
- (6) 臨床研修センターは、指導医、コメディカルを対象に投票調査を行い、2年次研修医の中からひとりを“Best Resident”として表彰し、“Best Resident Award”を贈呈、その名は楯に刻まれる。

IV. 定員、収容定員および選抜基準

- 1) 定員 : 定員 16名とする。
- 2) 選抜方法および基準 : 書類選考、小論文、面接にて選抜する。面接方式は学生1名に対し面接官3名で行う。面接官は臨床研修センターメンバーを中心に指導医1名、看護指導者1名、コメディカル・事務の代表1名で構成する。詳細はwebサイトにて告知する。

申し込み・問い合わせ先 …… 湘南藤沢徳洲会病院内臨床研修センター
担当 ; 氏家 麻里奈
電話 ; (直通)0800-888-6201
FAX ; (直通)0466-35-1325
E-Mail ; dr_edu@ctmc.jp

V. 研修医の処遇：

- 身分：常勤医師
- 勤務時間：午前8：30-午後5：00（原則として）
- 当直回数：当院規定による。
- 宿 舎：至近距離に確保する（病院内規により住宅手当支給あり）
- 保 険：各種保険，共済等利用可能
- 健康保険 … 徳洲会健康保険組合に加入する。保険証はカードのものが被保険者（本人）、被扶養者（家族）に各一枚ずつ発行される。医療機関に受診した際の治療費、けがや病気で仕事を休まなくてはならないときの所得保障（傷病手当金）、出産時の給付（出産手当金、出産育児一時金）等がこの保険より出される。尚、医療費については、診療費の自己負担が1ヶ月に3,000円を超えた場合、申請手続きをとれば、病院ないしは健保組合より払戻しされる。その際診療領収書は添付する必要があるので紛失せずに保管しておくこと。（徳洲会系列病院受診の場合に限る）
- 労働者災害補償保険 … 就業中や通勤途中におきた病気やケガの治療費の負担、仕事が原因でおきた病気やケガの治療費の負担等は労働者災害補償保険より補償される。
- 医師賠償責任保険 … 病院として加入している。この保険は医師の医療行為によって患者の生命・身体を害したことについて、法律上の賠償責任が発生した場合に、損害賠償金や争訟費用等を補償するものである。
- その他の保険 … 厚生年金保険、雇用保険に加入する。
- 給 与：J-1（1年次研修医）月額32万円，J-2（2年次研修医）月額36万円
- 手 当：当直料等は，当院規定により別途支給する。
- 賞 与：年2回（但し，1年目賞与は40万円とする）
- 学会費用：発表する場合 … 費用支給 年間3万円まで（交通費・参加費の実費）
指導医の指導のもと、年に1回の参加が認められる。
発表しない場合 … 費用支給 年間1万円まで
指導医が奨める場合にその都度決める（原則は年に1回）。
また、1人につき1学会分の年会費・入会費を病院が負担する。
- 有給休暇：14日/年（原則として連続7日を2回）
- 慶 弔：当院規約による休暇が与えられる。
- 祝 祭 日：当直担当でないときは原則として義務を負わないが，担当患者の具合が悪い場合は診療上の倫理的責任を回避できない。1ヵ月に最低1回は当直のない連続した

土日を保障する。

福利厚生 : 院内各クラブ（野球，サッカー，テニス，バスケットボール，手話，英会話，サーフィンなど），院内旅行等

健康診断 : 年2回の健康診断を必須とする。

アルバイトの禁止：

初期研修医のアルバイトは医師法第16条の3で「臨床研修を受けている医師は，臨床研修に専念し，その資質の向上を図るよう努めなければならない。」と規定されており，医師法第16条の2では，「診療に従事しようとする医師は，2年以上，医学を履修する置く大学に附属する病院又は厚生労働大臣の指定する病院において，臨床研修を受けなければならない。」とされていることから，研修期間中はアルバイトをすることはできない。

VI. 参加施設の概要

1) 基幹型臨床研修病院

湘南藤沢徳洲会病院（419床）

〒251-0041 神奈川県藤沢市辻堂神台 1-5-1 TEL0466-35-1177（代）

病院の概況： 昭和55年6月に開設され、24時間オープンな救急医療体制を實踐し、1次から3次までの救急医療、高度先進医療、予防医療、在宅医療を軸に、湘南地区の中核的総合病院として発展した。移転前は、茅ヶ崎救急出動年間約9,000件の約50%が当院で治療されていた。救急外来を主な舞台として、プライマリケアや救急医療の実践的な臨床研修が行なわれ、総合的な実力を備えた臨床医を育てている。

標榜診療科： 内科、腫瘍内科、神経内科、呼吸器内科、消化器内科、腎臓内科、人工透析内科、内分泌糖尿病内科、肝臓胆のう膵臓内科、アレルギー科、循環器内科、外科、乳腺外科、呼吸器外科、心臓血管外科、消化器外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、形成外科、美容外科、小児科、小児外科、皮膚科、泌尿器科、産科、婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、病理診断科、救急科

2) 協力型臨床研修病院

仙台徳洲会病院（315床）

〒981-3131 宮城県仙台市泉区七北田字駕籠沢 15 TEL022-372-1110（代）

千葉西総合病院（608床）

〒270-2251 千葉県松戸市金ヶ作 107-1 TEL047-384-8111（代）

聖マリアンナ医科大学病院（1208床）

〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1 TEL044-977-8111（代）

湘南鎌倉総合病院（542床）

〒242-8533 神奈川県鎌倉市岡本 1370-1 TEL0462-64-1111（代）

藤沢市民病院（506床）

〒251-8550 神奈川県藤沢市藤沢 2-6-1 TEL0466-25-3111（代）

けやきの森病院（184床）

〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山 3505 TEL0467-74-5331（代）

北里大学東病院（538床）

〒252-0380 神奈川県相模原市南区麻溝台 2-1-1 TEL042-748-9111（代）

榛原総合病院（450床）

〒421-0493 静岡県牧之原市細江 2887 番地 1 TEL0548-22-1131（代）

松原徳洲会病院 (189 床)

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 1-3-1-1200 TEL06-6346-2888 (代)

日野病院 (304 床)

〒234-0051 神奈川県横浜市港北区日野 3-9-3 TEL045-843-8511 (代)

静岡徳洲会病院 (499 床)

〒421-0193 静岡県静岡市駿河区下川原南 11-1 TEL054-256-8008 (代)

東京西徳洲会病院 (352 床)

〒196-0003 東京都昭島市松原町 3-1-1 TEL042-500-4433 (代)

湘南厚木病院 (253 床)

〒243-8551 神奈川県厚木市温水 118-1 TEL046-223-3636 (代)

3) 研修協力施設

笠利病院 (70 床)

〒894-0512 鹿児島県大島郡笠利町大字中金久 120 TEL0997-55-2222(代)

皆野病院 (130 床)

〒348-8505 埼玉県羽生市上岩瀬 551 TEL048-562-3000 (代)

白根徳洲会病院 (204 床)

〒400-0213 山梨県南アルプス市西野 2294-2 TEL055-284-7711 (代)

垂水徳洲会病院 (78 床)

〒901-0493 沖縄県島尻郡東風平町字外間 80 TEL098-998-3221 (代)

帯広徳洲会病院 (152 床)

〒080-0302 北海道河東郡音更町木野西通 14 丁目 2-1 TEL0155-32-3522 (代)

共愛会病院 (378 床)

〒040-8577 北海道函館市中島町 7-21 TEL011-883-0602 (代)

宇和島徳洲会病院 (300 床)

〒798-0003 愛媛県宇和島市住吉町 2 丁目 6 番 24 号 TEL0895-22-2811 (代)

石垣島徳洲会病院 (49 床)

〒907-0001 沖縄県石垣市大浜字南大浜 446-1 TEL0980-88-0123 (代)

山北徳洲会病院 (103 床)

〒959-3942 新潟県岩船郡山北町大字勝木 1340-1 TEL0254-60-5555 (代)

静仁会静内病院 (245 床)

〒056-0005 北海道静内郡静内町こうせい町 1-10-27 TEL01464-2-0701 (代)

庄内余目病院 (324 床)

〒999-7782 山形県東田川郡庄内町松陽 1-1-1 TEL0234-43-3434 (代)

新庄徳洲会病院 (270 床)

〒570-0022 山形県新庄市大字鳥越字駒場 4623 TEL0233-23-3434 (代)

大隅鹿屋病院 (313 床)

〒893-0015 鹿児島県鹿児島市新川町 6081-1 TEL0994-40-1111 (代)

名瀬徳洲会病院 (255 床)

〒894-0061 鹿児島県名瀬市朝日町 28-1 TEL0997-54-2222(代)

瀬戸内徳洲会病院 (60 床)

〒894-1507 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋字トンキャン原 1358-1 TEL09977-3-1111 (代)

沖永良部徳洲会病院 (132 床)

〒891-9296 鹿児島県大島郡知名町瀬利覚 2208 TEL0997-93-3000 (代)

徳之島徳洲会病院 (199 床)

〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津 7588 TEL0997-83-1100 (代)

屋久島徳洲会病院 (139 床)

〒574-0072 鹿児島県熊毛郡上屋久町宮之浦 2467 TEL0997-42-2200 (代)

喜界徳洲会病院 (104 床)

〒891-6202 鹿児島県大島郡喜界町湾 315 TEL0997-65-1100 (代)

与論徳洲会病院 (81 床)

〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花 403-1 TEL0997-97-2511 (代)

宮古島徳洲会病院 (80 床)

〒906-0014 沖縄県平良市字松原 552-1 TEL0980-73-1100(代)

山川病院 (70 床)

〒891-0515 鹿児島県揖宿郡山川町小川 1571 TEL0993-35-3800 (代)

札幌南青洲病院 (88 床)

〒004-0801 北海道札幌市清田区里塚 1 条 2 丁目 20 番 1 号 TEL011-883-0602 (代)

4) 診療科研修先一覧

※診療科ごとの研修先は、時節の研修環境を考慮し、既定の基幹型研修病院、協力型研修病院、研修協力施設の中から臨床研修センターが 1 ヶ所もしくは複数指定する。

必修内科・・・湘南藤沢徳洲会病院

必修外科・・・湘南藤沢徳洲会病院

必修小児科・・・湘南藤沢徳洲会病院、藤沢市民病院、千葉西総合病院

必修産婦人科・・・湘南藤沢徳洲会病院、湘南鎌倉総合病院、湘南厚木病院

必修麻酔科・・・湘南藤沢徳洲会病院

必修救急総合診療部・・・湘南藤沢徳洲会病院

必修地域医療研修・・・徳之島徳洲会病院、名瀬徳洲会病院、庄内余目病院、静仁会静内病院、帯広徳洲会病院、共愛会病院、白根徳洲会病院、大隅鹿屋病院、新庄徳洲会病院、山北徳洲会病院、喜界徳洲会病院、瀬戸内徳洲会病院、屋久島徳洲会病院、沖永良部徳洲会病院、与論徳洲会病院、宮古島徳洲会病院、垂水徳洲会病院、皆野病院、笠利病院、宇和島徳洲会病院、石垣島徳洲会病院、山川病院

必修精神科・・・けやきの森病院、日野病院、北里大学東病院

選択内科・・・湘南藤沢徳洲会病院、湘南鎌倉総合病院、湘南厚木病院、東京西徳洲会病院

選択外科・・・湘南藤沢徳洲会病院、湘南鎌倉総合病院、湘南厚木病院、東京西徳洲会病院、松原徳洲会病院、静岡徳洲会病院、榛原総合病院、仙台徳洲会病院

選択救急総合診療部・・・湘南藤沢徳洲会病院、東京西徳洲会病院

選択小児科・・・湘南藤沢徳洲会病院、藤沢市民病院、千葉西総合病院

選択産婦人科・・・湘南藤沢徳洲会病院、湘南鎌倉総合病院、湘南厚木病院

選択麻酔科・・・湘南藤沢徳洲会病院

選択整形外科・・・湘南藤沢徳洲会病院、湘南厚木病院

選択泌尿器科・・・湘南藤沢徳洲会病院

選択脳神経外科・・・湘南藤沢徳洲会病院

選択皮膚科・・・湘南藤沢徳洲会病院

選択眼科・・・湘南藤沢徳洲会病院

選択心臓血管外科・・・湘南藤沢徳洲会病院

選択形成外科・・・湘南藤沢徳洲会病院

選択放射線科・・・湘南藤沢徳洲会病院、聖マリアンナ医科大学、湘南鎌倉総合病院

選択病理診断科・・・湘南藤沢徳洲会病院

選択緩和ケア科・・・札幌南青洲病院

選択耳鼻咽喉科・・・湘南鎌倉徳洲会病院

選択家庭医療・・・榛原総合病院

選択地域医療研修・・・徳之島徳洲会病院、名瀬徳洲会病院、庄内余目病院、静仁会静内病院、帯広徳洲会病院、共愛会病院、白根徳洲会病院、大隅鹿屋病院、新庄徳洲会病院、山北徳洲会病院、喜界徳洲会病院、瀬戸内徳洲会病院、屋久島徳洲会病院、沖永良部徳洲会病院、与論徳洲会病院、宮古島徳洲会病院、垂水徳洲会病院、皆野病院、笠利病院、宇和島徳洲会病院、石垣島徳洲会病院、山川病院